コース名	科目名	シリーズ名	単位数	対象学年
医科学の基礎	医学と EBM・データサイエンス	EBM・データサイエンスシリーズ	0.5	2
開講学期	科目責任者	副責任者		
1 学期	神田 英一郎	藤本 壮八		

目的

臨床医学の実践には、基本的な医学知識を踏まえつつ、最新医学を反映する、evidence based medicine (EBM)が不可欠です。また、近年、AI と ICT 技術が発達してきました。データサイエンスは、医学も含む一般社会で必須の知識となりつつあります。そこで、本講義が開講になりました。

1. 医師になるための基本的な資質(DP1,2)を涵養するため、社会規範や倫理について学び、コミュニケーション能力を向上しましょう。
2. 専門的な医学知識と医療技術の習得 (DP3, 4)を達成するために、最新の医学情報の収集と解釈方法を学びましょう。
3. 国際社会における医療の現状・課題を理解する (DP5)ためには、グローバルな医学情報の理解が必要です。
4. 高い問題対応能力(DP6)を習得し、研究マインドを育成することに、EBM・データサイエンスはつながります。

授業到達目標

1. 医学と EBM・データサイエンスの関わりについて説明できる。
2. AI・ICT に使われているテクノロジーの基本を理解する。
3. データサイエンスに使われる解析方法を理解し、基本的な解析を行うことができる。
4. 医学に使われている統計解析の基本を理解し、基本的な解析を行うことができる。
5. 医学的疑問をもとに情報検索をすることができる。
6. 医学論文を批判的に読むことができる。
7. EBM・データサイエンスの知識と科学的判断力を医学に生かす。
8. 公衆衛生学の基本的な知識を習得できる。本授業は第 4 学年予防医学へつながります。

実務経験のある教員による授業の実施

実際に臨床に携わる医師が教員として臨床現場の経験や知識に基づいて授業を行う
教育内容に関連する実務の経験を十分に活かした授業を実施している

授業計画

回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	4/ 7	火	5	講義	神田英	健康管理	データの成り立ち・コンピュータの仕組み	RE,IT-02 IT-03
2	4/ 7	火	6	講義	神田英	健康管理	OS・アプリケーション・データ利用の注意事項・関連法令	RE,IT-02 IT-03
3	4/ 9	木	5	講義	神田英	健康管理	ネットワーク・セキュリティー・暗号	RE,IT-02 IT-03
4	4/ 9	木	6	講義	神田英	健康管理	医学論文を読んでみよう・リサーチクエスチョン・文献検索	LL,RE PS,IT IT-02,IT-03 CS,SO SO-02
5	4/21	火	5	講義	神田英	健康管理	研究デザイン・バイアス	LL,RE PS,IT IT-02,IT-03 CS,SO SO-02
6	4/21	火	6	講義	神田英	健康管理	医学統計の基本・臨床で使う指標	LL,RE PS,IT CS,CS-01 CS-02,CS-04 SO,SO-02
7	4/23	木	5	講義	神田英	健康管理	臨床診断	LL,RE PS,IT CS,SO SO-02
8	4/23	木	6	講義	神田英	健康管理	ロジスティック回帰分析と生存時間分析	LL,RE PS,IT CS,SO SO-02
9	4/30	木	5	講義	神田英	健康管理	保健統計（人口統計）	LL,RE PS,IT CS,SO SO-02

10	4/30	木	6	講義	神田英	健康管理	保健統計（死因統計・疾病統計）	LL,RE PS,IT CS,SO SO-02
11	5/18	月	5	講義	神田英	健康管理	人工知能	LL,RE PS,IT CS,SO SO-02
12	5/18	月	6	演習	神田英	健康管理	データ解析	LL,RE PS,IT CS,SO SO-02

評価方法

[期末試験]80%（選択式と論述式で問う。）
[受講態度評価]20%（出欠状況・受講状態・小テストによって段階評価する。）
[評価方法]多肢選択試験、論述・記述試験、小テスト、受講態度評価、実習態度評価

課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて

生成 AI の内容には虚偽が含まれている可能性があるので、必ず自ら根拠や裏付けを確認すること。

教科書

ISBN-9784297152451, かやのき先生の基本情報技術者教室 ： イメージ&クレバー方式でよくわかる, 栢木厚著, 技術評論社, 2025
ISBN-, 公衆衛生がみえる, 医療情報科学研究所編集, Medic Media, 2026

参考書

特になし

オープンな教育リソース

準備学習（予習・復習等）

【1 度の授業に対する自宅学習時間の目安】予習：0.5 時間、復習：0.5 時間
講義は、つながっているので予習・復習すること。

講義についての注意事項

指定教科書とスライドに沿って講義を行う。
スマートフォンやタブレット型端末など QR コードを読み取れる端末を小テストで使用するため、必ず持参すること。

科目内で実施予定のアクティブ・ラーニング

小テストなど理解度の確認ツール

科目内で実施する形成的評価

不定期に授業中の小テストとして実施する。

昨年度からの変更点・改善項目

時間数・教材を修正した。

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について

本講義は「EBM・データサイエンスシリーズ」の一環として行われる。本科目の履修には第 1 学年の「医用統計学」の知識が必要となる。本講義は臨床医学系科目(公衆衛生)の学修につながる。

ナンバリング

GAME202